

令和4年度 第1回 荏田西コミュニティハウス委員会議事録

- ◆ 日時 令和4年6月18日(土)午前10時～12時
- ◆ 場所 荏田西コミュニティハウス 大会議室
- ◆ 出席 委員12名(2名欠席)
公益社団法人横浜市民施設協会 事務局次長
荏田西コミュニティハウス 館長

開会 荏田西コミュニティハウス 館長
挨拶 公益社団法人 横浜市民施設協会 事務局次長
委員紹介 委員自己紹介

議事

1 コミュニティハウス委員会の目的などについて

- (1) 横浜市荏田西コミュニティハウス委員会要綱
- (2) 横浜市地区センター条例(抜粋)
- (3) 横浜市荏田西コミュニティハウス利用要綱 及び 一部改正について
(1)～(3)について 荏田西コミュニティハウス館長より説明

2 新役員(会長・副会長)の選任について

全員一致により、引き続き 会長は鳥屋尾委員、副会長は松山委員に決定
鳥屋尾会長 挨拶

コミュニティハウスでの活動内容の広がりの一例として、「荏田西憩いの広場」で行われている、毎週土曜日のラジオ体操の紹介

3 荏田西コミュニティハウスからの報告事項について

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応 → 資料5に沿って 館長より説明
 - ・ R3年度も約7か月間、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が出ており、新規部屋予約受付や自主事業の中止の時期があった。
- (2) 令和3年度の利用状況及び利用状況の推移 → 資料7～9に基づき館長より説明
 - ・ R3年度の団体利用→長引くコロナ禍により活動を制限する団体も多かったが、部屋稼働率は昨年とほぼ同じで78%
 - ・ R3年度の個人利用→長引くコロナ禍で交流サロン利用者数(主に図書利用者数)が増加
 - ・ 過去4年間の利用状況の推移→コロナ禍で利用者数は以前より減っているが、部屋稼働率は4年間ずっと80%近くを維持し、図書貸出数も順調に伸びている。
- (3) 「荏田西憩いの広場」利用状況 → 資料10に基づき館長より説明
 - ・ 毎週土曜日のラジオ体操は、地域の皆様に定着してきているが、R3年度は暑さ寒さが厳しいことも影響し、ラジオ体操以外での利用は少なかった。

ご意見

キッチンの利用と組み合わせて「荏田西憩いの広場」を利用するともっと利用が多くなるので

はないか。中高生や大学生などの利用が少ないとのことなので、そのような世代も参加できる様な自主事業を考えていただきたい。もともと、この施設はすべての部屋のパーテーションが開けられるようにできているので、キッチンを使い部屋全体を大きく使うようなイベントも考えて欲しい。

館長

現在キッチンはコロナ禍で使用しておらず、スリッパを消毒する場所として利用している。また、それぞれの部屋の利用率も高いため、なかなか大きく使うことができないが、コロナの収束状況をみながら、キッチンを利用したイベント等考えていきたい。

社協からの説明

社協としては、「荏田西憩いの広場」がオープンしてすぐにコロナ禍になってしまい、当初の予定よりスローペースでの利用状況となっている。それに加えて利用者の方が用具を自分達で出し入れするというのも、あまり利用されない原因の1つとなっているように思う。コロナ禍では、飲食の線引きも難しいところで、これから先もコロナがどうなるかはわからないが、コミュニティハウスの稼働率がコロナ禍でもあまり落ちていないので、ニーズはあると考え、我々としては、続けていくことが大切だと思っている。

(4) R3 年度自主事業報告 及び R4 年度自主事業計画 → 資料 11、12 に基づき館長説明

- ・ 資料 11 の 18 ページの真ん中より下にある水色の帯のところは、文字が抜けてしまったため、◆健康づくり事業 と入れてほしい。

荏田西コミュニティハウスの自主事業は、地域と連携した事業が多いのが特徴。

R3 年度は、荏田西地区は子育て世代が多いため、親子や子どものクラフト講座を多く開催した。一般向けにはバラエティに富んだ事業を開催し、夜間の新しい運動系の講座も行った。どの講座もアンケートでは好評で、満足度の高いものとなった。

- ・ R4 年度は、要望の多い親子、子ども向けの講座を増やし、夜間の稼働率アップのための健康づくり講座や、フィリアホール共催のコンサートも行う予定。これまで同様、地域自治会や地域ケアプラザとの協働事業も続けていく。

会長より

講座は自主事業だけではなく、コミュニティハウスの場を借りて行うものもあり、社協が主催している「映画で歴史を再発見」などもそれにあたる。

社協からの説明

「映画で歴史を再発見」は、月 1 回第 3 金曜日に開催で、タイトルや内容は少しずつ変わっているがずっと続いており、もう今年で 7 年目となる。高齢の方々が外に出るきっかけにもなっている。その講座でプロジェクターを使うため、コミュニティハウスの大会議室にスクリーンを寄贈させてもらった。一般の利用者の方にも使っていただき喜ばれている。

ご意見 そのスクリーンを使って映画の上映会等も行えるとよい。

ご意見 P20 の自主事業計画書の委託料とは何か？

館長

横浜市から施設運営のためにいただいているお金で、事務局の方で施設毎に決まった額が振り分けられている。自主事業の参加費はかなり低く抑えているため、参加費だけでは足りず、足りない分は委託料で賄っている。

会長より

何か皆さんにご紹介できるサークルはあるか？

館長

自彊術のサークルは現在会員募集をしている。年配の方々が音楽や楽器を楽しむ We Love Music というサークルもある。ヨガや太極拳は人気で複数のサークルがある。ただ個人的なサークルも多く、募集をしていないところも多い。

- (5) 令和3年度 利用者からの要望と対応&修繕について → 資料 13、14 に基づき館長説明
- ・ 施設前庭の補強プラスチックが出ていたことによりお子様が怪我をされ、危険なので対処してほしいとの申し出があった。→注意喚起のポスター掲示と芝の目土を40袋近く巻き、補強プラスチック撤去の見積書も区に提出済み。(100万円近く経費がかかるため撤去工事はすぐには難しそうである。)
 - ・ 修繕は資料 14 の通り
- (6) 令和3年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告 → 資料 15 に基づき館長より説明
- (7) その他として、交流サロンの季節ごとの壁面飾り「絆ギャラリー」、「ご利用案内」、地域回覧の「荏田西コミュニティハウスだより」の紹介 → 館長より説明

ご意見

「ご利用案内」の文面で、「ミニキッチン、いずれかの会議室と一緒に予約し、ミニキッチンだけの利用はできない」とあるが、荏田西憩いの広場を利用した場合にキッチンが使えなくなるので、この表現は良くないのではないか。

館長

現在、コロナ禍でキッチンの利用を中止しているため、検討しておきたい。

ご意見

他の施設もキッチンの利用を止めているのか？

館長

地区センターでは、キッチンだけではなく、料理室となっていて、殺菌灯もついている。昨年度までは、同じ指定管理の地区センターも、料理の自主事業は控える傾向にあったが、今年度は、どの施設も行っている。荏田西コミハとしても、いつキッチンを利用できるようにすればいいのか、悩んでいるところ。キッチンを開放すれば、スリッパを消毒する場所もなくなる。キッチンの利用についてはコロナ感染の状況を見ながら検討していきたい。

ご意見

この施設は、交流サロンと小会議室の間のパーテーションを開けて利用できるように作られているが、その様な利用をすることはしないのか？是非開けた利用もして欲しい。

館長

現在は、交流サロンと小会議室のパーテーションのところに、以前は無かった本棚が2つ増えたことに加え、部屋の稼働率が高いこともあり、そういった利用は行っていない。周年行事のイベント等でそのような利用をすることを検討していきたい。

ご意見

「荏田西憩いの広場」の隣にある資材置場との境のフェンスも、土木管理事務所との話し合

いで、開閉できるものにしてもらったので、資材置場の利用もできるとよいのだが。

会長より

資材置場は、土木事務所が管理しており、地域できちんと管理ができるならば使用は可とのことだったが、地域で管理するのはハードルが高い。以前、荇田西コミュニティハウスの設立記念行事の際、駐車場として利用した経緯はある。

ご意見

1丁目は公園愛護会の活動で公園を利用しているが、普段、あまり資材置場の方は通らないので今度よく見てみたいと思う。

ご意見

今日の会議で、コミュニティハウスの利用率が高く、館長を始め多くの皆さんの努力で良い運営がされているとわかった。我々の役目は、地域にコミュニティハウスの情報等を広報することだと考えるが、現在は自主事業等にも十分に人が集まっているようなので、安心している。

ご意見

個人的には、本を借りたりしてコミュニティハウスを利用している。今回の会議では、地域の事を知る良いきっかけとなった。

ご意見

4丁目は、コロナ禍以前は、自治会活動は小学校で行っていたが、コロナ禍で学校が使えなくなり、現在はコミュニティハウスで優先利用をさせてもらいお世話になっている。

ご意見

コロナ禍以前はコミュニティハウスでサークル活動も行っていたが、コロナ化でそれも余儀なくされてしまった。「荇田西憩いの広場」のことは家族が気にかけていて、今度是非利用してみたいと思う。

事務局次長より

今日の会議で、コミュニティハウスの建設委員会の時代から、地域の皆様がこのコミュニティハウスに携わって下さったことが良く分かった。皆様の思いをどう活かしていくか、そしてその思いを行政に伝えていくことが、私どもの役目だと考えている。

以前から要望のあったWi-Fiも、ようやくこの6月の休館日に設置工事をする事が決まった。運用に関しては、また皆様にご相談しながら行っていきたい。

館長より

皆様からの貴重なご意見は、今後の運営に反映できるよう努めていきたい。

次回の委員会は、来年の3月4日(土)の10時からを予定している。

閉会挨拶 松山副会長

コロナ禍のため、久し振りの委員会となった。

荇田西コミュニティハウスは、コロナ禍でも80%近くもの稼働率があり、もう充分だと感じるのも、館長も頑張っている様だが、もう少しスローダウンしても良いのではないかと。

自分も現役で仕事をしていた頃は、地域の仕組みが解っていなかったもので、この委員会は、普段は仕事をされている方が、地域に目を向ける大変良い機会だと思う。

閉会 荇田西コミュニティハウス 館長